



各務原国際協会 会報

KIA TIMES

2012年9月号

英語絵本のよみきかせ会 開催 (6/8、6/22、7/6、7/13、8/3、8/10)

毎月2回のよみきかせ会、図書館のおはなしのへやでは、「何をやっているのかな〜?」とのぞいて参加して下さる方も多いです。小さなお子さんは英語だから、と身構えずに興味をもって楽しんでいただけるようです。また夏休みは大きなお子さんたちが多数参加していただきました。小学生は内容に反応したり、問いに答えたり、楽しい会になりました。

(参加者計97名)



英文多読講座 (6/16)

昨年に引き続き、元電気通信大学准教授の酒井邦秀先生をお招きし、「英文多読」についてのお話を聞きました。この講座に先立って、図書館には国際協会の寄贈による「英文多読コーナー」が設置され、約1000冊の洋書の貸し出しが始まりました。このコーナーを利用して、どのように多読をすすめ、楽しんでいったらいいのか、酒井先生の分かりやすいお話。参加者は従来とは異なる学習方法に驚きつつ、興味津々で聞き入り、あっという間の2時間でした。(参加者59名)



米国セリトス市高校生交流団受け入れ (6/24~6/29)

今年も米国カリフォルニア州セリトス市から、10人の高校生をお迎えしました。ホームステイ先は、当協会のボランティアさんのお宅。滞在中は1日観光として、中山道鶉沼宿や木曾川鶉飼などを見学したほか、岐阜各務野高校と各務原高校のご協力で高校生活も体験しました。この出会いを大切に、ホストファミリーや高校のクラスメイトとは、帰国後もメールやフェイスブックなどで交流が続いているそうです。



国際交流料理講座「スペイン料理」(7/12)

市内レストランでスペイン料理を担当するアントニオ先生による、本格的な料理講座。िकासミのパエリアやトマトの冷たいスープ「サルモレホ」、フランスパンを使ったおつまみ「ピンチョス」、暑いスペインの夏には定番のミルクシェイク「レチェ・メレンガーダ」を作りました。どの料理もプロの一手間があり、「美味しい」「おもてなし料理になりそう」など大変好評でした。(参加者22名)



英文多読★交流会（7/17、8/20）

英文多読を始めた方の交流会として、国際交流サロンで仲間が集まり、情報交流する会が始まりました。初回は、多読記録のつけ方、語数の数え方の疑問から始まり、字のない絵本の読み方、次のレベルに行く際の見極め方など、多読の先輩への質問が飛び交いました。参加者の皆さんも自己紹介と今読んでいる本などを紹介していただきました。今後も定期的集まって続けていく予定です。（参加者計20名）



ブラジル児童交流バスツアー（8/17）

市内小学校5、6年生とブラジル人学校ノヴァエタッパの児童との交流事業として、今年のは加茂郡白川町にある「クオーレふれあいの里」へ行きました。バスの中では、日本とブラジルのクイズを交互に出したり、簡単なポルトガル語を覚えたりして、お互いの国についての理解を深めました。また会場では、ブラジルの特製バーベキューや魚のつかみ取りなどを通じて交流を深め、楽しい時間を過ごしました。（参加者27名）



キッズ国際料理講座（8/22）

夏休みの企画として小学4～6年生の児童が、外国人講師と交流しながらランチ作りを楽しむ講座を行いました。先生たちの国のことを聞いたり、英語で材料の言い方を練習したりしながら、サンドイッチやレモネード、ラムボールを作りました。ラムはお酒の名前に由来しますが、今回はもちろんラム抜きで美味しいチョコボールができました。子どもたちは短い時間ですが、英語や異文化に親しむ機会を楽しんでいました。（参加者22名）



外国籍市民向け日本語講座ボランティア見学体験（8/29）

市の市民活動推進課が実施している“ボランティア体験講座”の一環として、各務原国際協会の「外国籍市民向け日本語講座」を一日見学、体験されました。実際に活動しているボランティアの方から体験談もお話いただき、参加者の皆さんは終始興味深く聞き入っていました。体験講座にご参加いただいた方より、早速ボランティア登録のお申込をいただきました。（参加者4名）



発行・お問い合わせ

＜各務原国際協会 事務局＞ (E-mail) kia@city.kakamigahara.gifu.jp (HP) www.kia1986.org
各務原市 観光文化課 観光交流係内（市産業文化センター6階にあります）
Tel (058) 383-1426 Fax (058) 389-0765